

どぶろくの製造・販売

「やまかのうや 佐藤 泉太さん」

みなさんは「6次産業化」という言葉をご存じでしょうか？

6次産業化とは地域の農林水産物を活用して生産(1次産業)から加工(2次産業)、流通・販売等(3次産業)をビジネスとして行う事です。

町では6次産業化を応援する補助制度を行っており、ここでは今年度この補助制度を活用頂いた佐藤泉太さんにインタビューをさせて頂きましたので皆さんにご紹介したいと思います。



▲ラベルの似顔絵

平成17年「どぶろく特区」に認定された只見町で唯一どぶろくの製造・販売をおこなっている。また、「民宿 やまかのうや」を営み、お米の販売なども行う。

取材当日は体調不良を理由にマスクを外して貰えませんでした。どぶろくのラベルの似顔絵にそっくりです。

「町の補助金制度でどのような整備を行いましたか？」

どぶろくの販路を拡大するためPRポスターや化粧箱を作りました。また、どぶろくをもっとたくさん作れるようにタンクや冷蔵庫も整備しました。

「作っているどぶろくの一番の売りは何ですか？」

お米の生産からどぶろくの製造までを一生懸命行っているところ、うところが売りですかね。どぶろくは、お米と米麴で作る昔ながら



▲現在製造・販売している商品

「おすすめの商品はありますか？」

甘口と辛口がありますが、お酒

の方法で一人で作っていて、お客さんにお届け出来るまでには約3週間かかります。どぶろくを作り始めた頃は、「火入れをしていない生のどぶろく」を冷凍パックで販売していましたが、1年程前から「火入れをした瓶詰めのだぶろく」の販売も始めました。火入れをする事で発酵が止まり、常温で発酵が進んで容器が破裂する心配が無くなります。これにより持ち運ぶ際の管理も楽になりました。目も瓶詰めの方が良いので、今は瓶のどぶろくが売れていますね。

「どぶろくを作るのに一番苦労していることや気をつけていることはありますか？」

「どぶろくを作るのに一番苦労しているのは、環境によって作るたびに味が変わってしまうので温度調整などに気を使う事です。品質を一定にして皆さんが飲みやすいどぶろくを作れるように日々努力しています。」

「今後の展望などお聞かせ下さい。」

「お米の販売も行なっています。風評被害でお米の注文してくれなくなったお客さんもいるのが現状です。しかし、今は「どぶろ

く」を沢山作りたいと考えています。

忙しくて今まではなかなか販売まで手が回らなかつたですが、生産量を増やし販売も行えればと思います。

また、将来的にはどぶろく使ったスイーツなども作ればと考えています。

泉太さんにはどぶろくを作るご苦労など、お忙しいところ笑顔でインタビューに答えて頂きました。

この只見産のどぶろくをお土産として、また特別な日に飲むお酒としてぜひご賞味頂ければと思います。



▶美味しく飲むにはよく冷やして飲むのが一番の事
瓶は半年間は冷蔵保存できます

ここでは、今年度只見町で行いました6次産業起業家応援事業及び産業振興対策事業の利用実績についてお知らせいたします。

6次産業起業家応援事業補助金

新たに6次産業を起業する方に対して、加工品の開発、加工施設・機械、販売施設、提供施設を整備する事業への補助金制度です。補助限度額は100万円で加工品開発事業は補助率10分の8、それ以外は10分の7となります。

事業	事業概要	事業申請者
加工施設・機械整備	餅米を加工するために必要な機械の整備	下福井 酒井 右一 さん
加工施設・機械整備	地元産そばをそば粉に加工するために必要な機械の整備	杉沢 星 正一 さん
加工品開発	どぶろくのポスターや箱などの製作	やまかのうや
加工施設・機械整備機械整備	どぶろく製造に必要な機械の整備	佐藤 泉太 さん
加工施設・機械整備	地元の野菜や山菜等を乾燥・加工するために必要な機械の整備	ヤマサ商店 佐藤 弘 さん
加工施設・機械整備	只見産コシヒカリを米粉麺に加工するために必要な機械の整備	伊南川農園 山内 征久 さん

産業振興対策事業補助金

産業振興基本構想（農業・観光・商工業の機能的結びつき）に基づき、産業振興を図る為に事業を行う方への補助制度です。具体的には特産品の加工や地産地消関連、体験交流型農業などの事業となります。補助限度額は100万円で補助率は70%以内（体験交流型農業は80%以内）となっています。

事業	事業概要	事業申請者
産業おこし支援対策事業 （体験交流型農業）	農家民宿の振興による産業創出	只見子ども農家 体験協議会会長 新国 秀一 さん
産業おこし支援対策事業 （体験交流型農業）	水道滅菌機導入による農家民宿の登録	坂田 長谷川 秋子 さん
産業おこし支援対策事業 （体験交流型農業）	水道滅菌機導入による農家民宿の登録	坂田 馬場 正一 さん

上記の補助事業は次年度も実施予定です。募集はおしらせばなどで行う予定ですので産業振興や6次産業化を検討されている方はぜひご活用下さい。